

いのち・くらしを守る。

昨年元日の能登半島地震から1年が経ちました。
1日も早い復旧復興を願います。物価高が続く中…
何より生命とくらし最優先の政治が求められています。
今年も皆さんの願いを議会に届け、実現へ力を尽くします。



能登半島地震被災地へ(4月)

日本共産党
京都市議員

河合ようこ

です



河合ようこ

「運賃値上げしない」の市長公約守って!

物価高の中、昨年6月から西京区のバス運賃は20～30円値上げに。市長は、市長選でも3月市会でも「市バス運賃の値上げは回避する」と言いながら、5月市会で「運賃値上げ回避は、均一運賃区間のこと」と弁明しました。物価高騰の影響は西京区のバスを利用する方たちにも襲いかかっています。市民の怒りの声が広がり、京都市や議会への要請が繰り返されました。私も「運賃値上げ中止を」と議会で求めました。



4月28日 バス運賃値上げ中止デモ

「バス運賃値上げ中止を」の
請願の採択求める討論。
ご覧ください



民間保育園補助金 敬老乗車証を 元に戻して



保育士不足や給与カットなどで混乱している
保育現場、敬老乗車証の負担金が高すぎて交
付をあきらめ外出を控えている高齢者…京都
市の補助金カットや市民負担増による福祉の
後退は許せません。「市民の宝」敬老乗車証、
京都の優れた保育を守るために市の予算を増
やし、制度を元に戻すべきです。

10月6日 市長総括質疑を
ご覧ください



30年後の地下新幹線よりくらし

JR桂川駅から西京区の東部、桂川や桂離宮付近を通る北陸新幹線延伸ルートが発表され、「うちの家の地下にトンネルが掘られるの?」「地下水への影響は?」など、不安の声が上がっています。5兆3千億円ものお金がかかる何十年も先の新幹線が必要か? 今すべきは、能登の復興支援や市民の命・くらしを守るための施策ではないでしょうか。



安心して乗れる公共交通に

6月からバス路線・ダイヤが変わり、減便され「不便になった」というお困りの声が寄せられています。運賃値上げに加え、市バスが通らなくなった不便さ、バスの乗り換えによる新たな運賃負担が大変です。京都市へ、バス路線について市民の声を聞くこと、乗り継ぎ負担をなくすこと、敬老乗車証は路線や地域を区切らず西京区全域の民間バスに使えるよう求めています。



お困りごとは気軽に相談下さい
ご意見などお寄せ下さい

市会報告 2025年1月

京都市中京区河原町御池
京都市役所内

日本共産党市会議員団 TEL.222-3728